



# 「定住外国人の子どもの就学支援事業」 シンポジウム

**日時** 2011年11月16日(水)  
13:00 - 17:00 (開場 12:30)

**共催** 文部科学省・国際移住機関 (IOM)

**会場** 文部科学省 旧文部省庁舎 6階第2講堂

「定住外国人の子どもの就学支援事業」は、景気後退などにより不就学・自宅待機となっている外国につながる子どもを対象とした支援として、2009年に開始されました。日本語等の指導や学習習慣確保を図るための場として「虹の架け橋教室」を設け、主に公立学校への円滑な転入が出来るようにすることを目的としています。

このシンポジウムでは、3年目となる本事業の取り組みや成果を、実際の「架け橋教室」の経験に基づいて紹介し、外国につながる子どもを地域でどのように支えていくか、課題や今後の展望について議論します。

ご興味のある皆さまのご参加をお待ちしています。

## プログラム (予定) 日・英・ポルトガル語同時通訳付 以下、敬称略

- 13:00 開会**  
開会の辞  
文部科学省幹部 (未定)  
基調講演  
国際移住機関 (IOM) 事務次長 ラウラ・トンプソン
- 13:20-14:20 「定住外国人の子どもの就学支援事業」活動紹介**  
事業の全体概要 文部科学省  
「架け橋教室」からの活動報告  
青少年自立援助センター 田中 宝紀  
国際社会貢献センター ABIC 森 和重  
鈴鹿市教育委員会事務局 人権教育課長 篠原 政也  
架け橋サポーター 重井 アマندا
- 14:20-14:40 休憩**

- 14:40-16:20 パネルディスカッション**  
テーマ：  
「架け橋教室」の様々な取り組み、これまでの成果・課題  
地域の外国につながる子どもの支援について今後の展望  
ファシリテーター：  
「定住外国人の子どもの就学支援事業」運営委員 北脇 保之  
パネリスト：  
青少年自立援助センター 田中 宝紀  
国際社会貢献センター ABIC 森 和重  
鈴鹿市教育委員会事務局 人権教育課長 篠原 政也  
愛知淑徳大学 准教授 小島 祥美
- 16:20-16:50 質疑応答**  
閉会の辞  
文部科学省 国際課長 池原 充洋  
国際移住機関 (IOM) 駐日代表 ウィリアム・バリガ
- 17:00 閉会**

## 会場地図

文部科学省 旧文部省庁舎 6階第2講堂会議室  
東京都千代田区霞が関 3-2-2

※旧庁舎正面玄関から入構し、受付で身分証と本案内を提示し、エレベーターで6階まで移動し、講堂までお越しください。



## 参加申し込み 申し込み期限 2011年11月11日(金)

参加ご希望の方は、以下の IOM 駐日事務所ウェブサイトからお申し込みください。

[http://www.iomjapan.org/news/event\\_028.cfm](http://www.iomjapan.org/news/event_028.cfm)

※本シンポジウムは**事前申込み制**とさせていただきます。事前申込みをされていない方は、ご入場できませんので、予めご了承ください。

※お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、適切に管理し、本シンポジウムの運営のためにのみ使用します。

※**お申し込みを受け付けた旨の連絡は致しておりませんので、予めご了承ください。**

## お問い合わせ



国際移住機関 (IOM) 駐日事務所  
Tel. 03-3595-2487  
(土日・祝日を除く)  
10:00 ~ 12:30, 13:30 ~ 18:00  
<http://www.iomjapan.org>